

おとなのひろがり

おとな福祉



vol.164

2018.9.4
September

Ohnan Council of Social Welfare

昌南町社会福祉協議会 広報

目次

- ・サマーボランティアスクール2018
福祉の学びあい体験教室 in サマーについて 2
- ・サマーボランティアリーダー研修
敬老の日配分事業について 3
- ・昌南町総合社会福祉大会について 4
- ・昌南町ボランティアの日について 5
- ・赤い羽根共同募金運動開始について 6
- ・さつき会・ほたる会活動について 7
- ・寄付金のお礼、職員異動、絵手紙紹介ほか 8

学びと体験の夏！子どもたちが様々なことに挑戦！

中羽保育園にて



アサヒセンター三室にて



8/1～8/17
サマー
ボランティア
スクール

阿須那保育園所にて



盲導犬体験



7/24
福祉の学びあい
体験教室
in サマー

今年は施設体験型、プログラム体験型のサマーボランティアスクールを開催しました。

広報 おおなん社協 vol.164 平成30年9月4日発行 発行 ● 社会福祉法人昌南町社会福祉協議会 島根県邑智郡昌南町高見483番地1 T.0855-84-0332 IP電話：050-5207-5434 Fax.0855-84-0460
この広報は、町民の皆様にご協力いただいた平成29年度共同募金の配分金を財源に発行しています。

小学5.6年生と中学生の福祉施設体験学習

「サマーボランティアスクール」2018を開催しました。

今年も、小学5・6年生と中学生を対象とした夏休みボランティア体験を町内の保育所（園）や福祉施設など33施設の協力を得て開催し、小学生63名、中学生20名の参加がありました。参加した子どもたちは、デイサービスや老人ホームでの高齢者との交流、保育所（園）での子どもたちの遊びの支援など、1日様々なボランティア体験を行いました。

ボランティアの受け入れをし、貴重な体験の場、学びの場を提供いただいた多くの施設、職員のみなさまには大変お世話になりました。ありがとうございました。

「サマーボランティアスクール」受け入れ協力施設

いわみ西保育所	石見デイサービス	出羽保育園
東保育所	瑞穂西デイサービス	東光保育園
日貫保育所	はあもにいほうす	市木保育園
緑風園	ゆめあいの丘	東部デイサービス
愛香園	小規模多機能ホームこもれび	社協介護予防デイサービス
くるみ学園・くるみ邑美園	グループホームあすなろ	あさぎり
香梅苑	ケアセンター三笠	阿須那保育所
桃源の家	サンホームみずほ	□羽保育所
希望の郷	さつきの園	
デイサービス楽屋	高原保育園	

「福祉の学び合い体験教室 in サマー」を開催しました。

7月24日（火）、出羽公民館（みずほいきいきセンター）にて「福祉の学びあい体験教室」を開催し、町内の小学生20名が参加しました。午前には日本盲導犬協会島根あさひ訓練センター黒田さんとPR犬ロッキーくん、盲導犬ユーザーの岩谷さん（矢上在住）とボイスくんをお迎えし、アイマスクをして盲導犬と歩く体験や、盲導犬との生活についてお話していただきました。昼食は非常食体験として、マジックライスと5年保存できるカレーを食べ、子ども達からは「いつものカレーと変わらない」と好評でした。午後は日本赤十字社島根支部の澤田さんにお越しいただき、災害時の活動紹介など、映像を交えながら分かりやすく話ししていただきました。今回のテーマであった“自分になにができるのか”を考えることの出来た1日となり、感じたものや気付いたことを普段の生活の中で実行して欲しいと思います。



おおなんサマーボランティア・リーダー研修開催!

8月16日・17日、小学校4～6年生を対象とした「おおなんサマーボランティア・リーダー研修」を教育委員会、公民館連絡協議会と合同開催で行いました。今年のテーマは“ふるさとを学び地域の宝を知ること・共に生きるには、まず知ることから”とし、羽須美地域を舞台に合宿研修を行ないました。



一日目は地域住民の皆さんのご協力のもと、鮎のつかみ取り体験や農家さんの野菜の収穫体験をしました。命に感謝し、自分たちで決定した献立を調理工程や味つけも自分たちで考えて料理し、美味しく(?)いただきました。

二日目は「おおなん♡S (あいサポ) きっず養成研修」と題してあいサポート研修を行ないました。



「感謝の心を絵にするワーク」を行い、地域で支え合う共生社会の実現のために、相手のことを知り自分にできることや小さなしあわせに気づき、リーダーとしての優しい心と手助けできる勇気を学んで、29人の子ども達に『おおなん♡S (あいサポ) きっず一期生』になってもらいました。

共同募金配分金事業

85歳をお迎えの方々に
『敬老の日』のお祝いを
させていただきました!



社会福祉協議会では平成29年度に皆さまからいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金を財源に今年85歳を迎えられる方(昭和8年1月1日から昭和8年12月31日生まれ)に長寿のお祝いとしてお祝い状とお祝いの品を、今年度は141名(羽須美28名、瑞穂59名、石見54名)の方に贈呈させていただきました。今年も11地区社会福祉協議会や自治会、各施設の協力を得て対象者の方に贈呈させていただきました。これからもどうぞお元気でお過ごしください。

“邑南町地域福祉月間”

「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる」町を目指して

推進期間 11月11日(日)～12月10日(月)

邑南町では地域住民が地域福祉活動等に積極的に参加されるきっかけをつくるために、上記期間を「邑南町地域福祉月間」と定め、様々な取り組みを展開しています。皆さんも積極的にご参加ください。

第13回「邑南町総合社会福祉大会」

開催日決定!

11/8 (木)

9時半～12時半

今年も、健康センター元気館において「第13回邑南町総合社会福祉大会」を、老人クラブ連合会、民生児童委員協議会、邑南町、社会福祉協議会の4団体で開催いたします。

当日は、町内の社会福祉事業に功績顕著で他の模範となる個人及び団体や長きにわたる在宅での介護功労者へ邑南町社会福祉協議会会長表彰並びに感謝状の贈呈が行われます。また、老人クラブ連合会会長表彰として会員の方への表彰も併せて行われます。

今年の記念講演は、ユーモアセラピストの米津さち子さんを講師にお招きし、「笑いは百薬の長～副作用なしのユーモアセラピー」と題して講演していただきます。入場は無料です。どなたでも参加いただけますので、多数ご来場ください。

米津さち子さんプロフィール

愛知県出身。アパレル業界で10年間名物店長として勤務。病気で退職後、心理カウンセリングによってメンタル面をサポートする、「メイクセラピー」と出会い、メイクセラピストとして活動を開始。その後、独自のユーモアを活かし、ユーモアセラピストとして活動を開始。

現在は病気も克服、笑顔のスペシャリストとして、東海地方を中心に中学校から短大までの教育機関、カルチャーセンター、福祉施設、企業団体等あらゆる分野で全国各地で活動中。



「邑南町ボランティアの日」



テーマ 「出来る人が」「出来るときに」
「出来るだけを」

今年も、邑南町地域福祉月間にあわせて、各地区社協で日時を決めて「邑南町ボランティアの日」の取り組みが実施されます。毎年たくさんの方々が環境美化活動を中心とした活動に参加されています。ボランティアは自分にできることから始められる身近な活動です。この機会を通じてボランティア活動を始めるきっかけづくりにしていただきたいと考えます。多くの方のご参加をお願いします。

- ★実施日 11月10日(土)を中心に各地区社協で日時を決定。
※地域によって実施日が異なる場合がありますのでご確認ください
- 集合場所 各公民館など
- 活動内容 地域の環境美化活動(空き缶・ゴミ拾い)などを行います。
活動に必要な道具は各自でご持参下さい。

平成30年度 保育士就職支援セミナー参加者募集!

島根県福祉人材センターでは保育士の資格をお持ちで、現在は保育士として勤めていない方を対象に、保育現場への復帰に役立つ知識や技術を学び直す事が出来るセミナーを開催します。

保育士の楽しさを思い出していただける内容となっていますので、ぜひご参加ください!

【開催日・会場】 ◆会場: いきいきプラザ島根
平成30年10月30日(火)、31日(水) 両日10時~15時45分

【申込締切】 平成30年10月26日(金)

☆2日間受講が基本ですが、1日のみの参加も可能です。

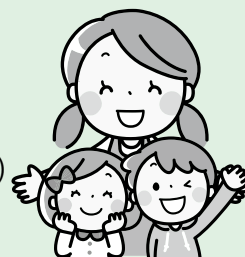
☆託児を希望される場合は、託児室(無料)もしくは一時預かり保育の費用を全額助成します。(要事前申込。お問い合わせください。)

【申込・問合せ先】

※お問い合わせは平日の8時30分~17時。

社会福祉法人島根県社会福祉協議会(島根県福祉人材センター)

TEL.0852-32-5957 <http://www.shimane-fjc.com/>





運動期間: 10月1日~12月31日まで

『赤い羽根共同募金運動』が始まります!

~ 邑南町をよくするしくみ ~

今年も10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に展開されます。邑南町に寄せられた募金の約7割は邑南町の地域福祉活動事業の財源となり、約3割は県内の福祉や災害時の支援に役立てられます。今年も10月2日(火)に町内の商店や事業所を訪問させていただく予定にしております。

また、各世帯の皆様には福祉委員の方を通じて戸別に募金をお願いをさせて頂く予定にしています。皆さまのご協力をお願いいたします。

毎年ご好評いただいている“バッジ募金”ですが、今年のデザインは「オオナン・ショウ」と「しまねっこ」のコラボです!! 500円以上の募金をいただくと、かわいい缶バッジを1個差し上げます。コラボバッジは邑南町限定100個です。ご協力いただいた募金は、邑南町内の地域福祉推進(小地域活動支援、児童生徒への福祉教育、専門相談など)のほか、災害時に災害ボランティアの活動支援などの被災地支援活動に使われています。あたたかいご支援をお願いいたします!



「赤い羽根自動販売機」の 設置協力を募集しています。



「赤い羽根自動販売機」とは…

飲み物を購入すると、その売上げの一部が、赤い羽根共同募金に寄付される自動販売機のことです。気軽にできる社会貢献活動として県内各地に設置されています。設置に関する費用はすべて無料です。お気軽にご相談ください。

町内第1号として緑風園さんに1台設置していただきました!



お問い合わせ先 邑南町共同募金委員会 84-0332 / 050-5207-5434

石見地域

さつき会の交流会を開催しました。

7月26日（木）、矢上交流センターにて石見地域ひとり暮らし高齢者の会「さつき会」の町内研修会が開催され、34名の参加がありました。午前中は瑞穂地域、よしとき整骨院の三井奈穂子さんを講師に迎え“いつでも・どこでも・すぐできる「ながらストレッチ」”と題して、イスに座ってできる体操やヨガなど一緒に体を動かしました。なかでも物忘れに効くといわれているツボを、お一人ずつ場所を教えてもらいシールを貼っていただきました。「最近物忘れが増えたけえねえ」「これで大丈夫だなあ」とみなさんのたくさんの声を聞くことができました。午後からは新聞紙でエコバックを作りました。細かい作業もありましたが、みなさん手が真っ黒になっていることも忘れるほど集中して取り組み、完成することが出来ました！賑やかな笑い声とたくさんの笑顔を見ることの出来た楽しい研修会となりました。



羽須美地域

ほたる会の交流会を開催します。

羽須美地域ひとり暮らし高齢者の会『ほたる会』研修交流会を開催します。今回の研修は、住み慣れた地域でこれからもずっと生活していくための元気づくりを目的に下記のとおりの内容で実施します。羽須美地域でひとり暮らしをされている65歳以上の方はどなたも『ほたる会』に参加できます。ぜひご参加ください！

日 時：平成30年10月17日（水）

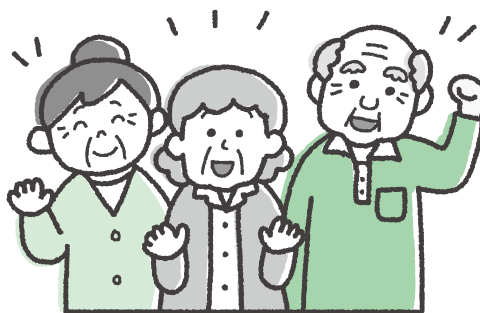
会 場：阿須那文化プラザ

参加費：1,000円（昼食代）

内 容：昼食交流会

研修会「健康になる手の洗いかた」

「天然入浴剤づくり」（予定）



※参加ご希望の方は各地の世話人さんもしくは邑南町社会福祉協議会
（☎84-0332・IP5434）までお問い合わせください。

寄付金のお礼

多くの方から、心温まる寄付金をいただきました。この寄付金につきましては、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉推進事業をはじめとし、地域福祉推進（地区社協への助成等）の組織化及び活動の貴重な財源として活用させていただきます。心よりお礼申し上げます。

平成30年7月

【香典返し寄付金】

〔一般福祉事業へ〕
 奈良県(上野田) 日高 学 様
 上ヶ畑 柄本 啓治 様
 広島市(田所下) 郷田 憲三 様
 広島市(馬屋原上) 吉川 正継 様
 馬場 阿川イツヨ 様
 浜井場 古川 初登 様
 町東 北 信行 様

平成30年8月

【香典返し寄付金】

〔一般福祉事業へ〕
 判場 高橋 幸則 様
 山田 岸川さおり 様
 布施2 松崎 一昭 様
 片田西 松川 京子 様
 皆井田 矢川 昭典 様
 横見 宮田 茂 様
 力沢区 森脇 正己 様
 上大畑区 日野出 昇 様
 小原迫 椿 孝博 様
 後原 森脇 義博 様
 中日和 森田 進 様
 町 谷川美津枝 様
 市木町 堀田 和廣 様



新盆のお供えをさせていただきました。

社会福祉協議会では、毎年新盆をお迎えになれるご家族に対して、心ばかりのお供えをお届けしています。今年には162世帯へ贈らせていただきました。

お詫び

7月発行163号にてお名前に誤りがありました。深くお詫びし訂正いたします。

香典返し寄附金

広島市(出店口) 大畑 真志(誤)
 出店口 大畑 靖子(正)

職員の変動

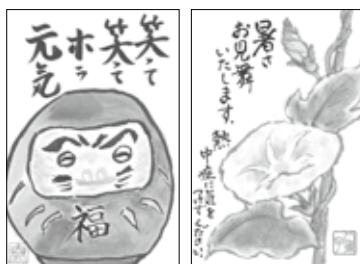
平成30年9月1日付
 在宅福祉課 寺本 香代
 居宅介護支援事業課(東部) ←
 通所事業課 三上 知恵子
 在宅福祉課(本部) ←

絵手紙の紹介

社協では、ボランティアさんの協力を得て、配食サービスのお弁当に月に一度、絵手紙を添えてお届けしています。季節を感じられる絵とメッセージが添えられています。7月、8月分をご紹介します。

協力ボランティアグループ「高原絵手紙文通サークル」

7月



8月

